

左側の余白のストライプはこのドキュメントの改訂を表しています

SIL 10-TR-99, 改訂X
September 08, 2021
1 / 25 ページ

対象: トランスミッションフルード / フィルタの交換に関する推奨事項

影響を受けるモデル: Allison商用ハイウェイ製品、AT 500シリーズ、MT 600シリーズ、HT 700シリーズ、1000および2000シリーズトランスミッション、3000 Series™トランスミッション (B300/400およびT200/300を含む)、4000 Series™トランスミッション (B500およびT400/500を含む)、TC10®, H 40/50 EP™製品

はじめに:

大型車両用オートマチックトランスミッションの性能および信頼性には、その使用するフルードのタイプおよび使用フィルタ、そしてそのフルードおよびフィルタの交換間隔が大きく影響を及ぼします。Allison Transmissionはフルードの品質を確かなものとするための仕様やテストを含む広範囲なプログラムを設計し、そこから詳細なフルードおよびフィルタ交換に関する推奨事項を作成しました。更に、実地試験の結果、そして排気ガス要件、車両設計、運転環境などの変化に応じて、Allison Transmissionはフルードとフィルタの推奨交換間隔を再調整しました。大型車両のオートマチックトランスミッションの交換間隔は、今日の運転環境により適合するように修正されています。

2009年および2010年モデルのプログラステックス:

フルードおよびフィルタをモニターし、その寿命を最大にするプログラステックスは、1000、2000、3000および4000シリーズトランスミッションに対して2009年モデルより提供されています。3000および4000シリーズトランスミッションでは、シリアル番号6510822005 (3000)、6520099957 (3000)、6610257671 (4000)、6620007438 (4000)よりプログラステックスが使用開始されています。1000および2000シリーズトランスミッションのプログラステックスは2008年7月 (2009年モデル) で最初に使用されました。2009年モデルのAllisonプログラステックスは必ずAllison認定TES 668™およびTES 295®フルードと共に使用しなければなりません。2010年1月、AllisonプログラステックスはTES 668™、TES 295®およびTES 389®認定フルードに対し、3000および4000シリーズトランスミッションではTCMキャリブレーションCIN 4C以降 (4C-xxxx-yyy-z) 適用後に、そして1000および2000シリーズトランスミッションでは2010年1月以降のすべてに適用されるようになりました。

プログラステックスを使用しているすべての3000および4000シリーズトランスミッションでは、純正Allison高容量フィルタを使用しなければなりません。プログラステックスを使用するすべての1000および2000シリーズトランスミッションでは、純正Allisonコントロールメインスピンオンフィルタ、P/N 29539579を使用しなければなりません。1000、2000、3000および4000シリーズトランスミッションでは、この機能が「有効」(オン) になっていることもあれば、なっていないこともあります。このオプションを有効にするには、OEMが必要な配線を提供し、TCMでこの機能が有効化されていなければなりません。プログラステックスが有効になっているかを確認する方法については、該当する取扱説明書を参照してください。

DH / SL4136JA

5686493

Copyright © 2021 Allison Transmission, Inc. 無断転載禁ず。

ご注意: Allison Transmission のサービス情報レターは、訓練された専門技術者を対象にしており、「DIY的に趣味で整備を行う方」向けに提供されるものではありません。同レターは、一部のトランスミッションモデル(またはシリアルナンバー)で発生し得る状況または特定の Allison トランスミッションを適切に整備するための助けになる情報を技術者に提供することを目的としております。適切な訓練を受けた技術者には、正しくかつ安全に整備を行うための設備、ツール、安全手順、およびノウハウを持っています。同レターに状況・症状が記載されている場合でも、サービスレター情報がお客様のトランスミッションに適用されるものと見なしたり、お客様のトランスミッションが説明される状況・症状に該当するものと見なさないでください。製品の進化および情報の更新は必ず起きます。サービス情報レターの情報がお客様の特定のトランスミッションに有益なものであるか把握するには、Allison Transmission 公認のサービスリーダーまたは販売代理店にお問い合わせください。

シリーズ毎のフィルタ / フルード交換間隔およびフルード容量については、表 4 を参照してください。

フルードおよび仕様 :

フルードタイプは性能仕様によって分類されています。Allison商用ハイウエイトランスミッション製品で使用が認められているトランスミッションフルードタイプは、以下の通りです。

フルードタイプ	推奨 (意図された) 用途
TES 668™およびTES 295®フルード <ul style="list-style-type: none">• www.allisontransmission.comでAllison認定TES 668™およびTES 295®フルードのリストを参照してください。	<ul style="list-style-type: none">• 一般用途または過酷な用途• 交換間隔の延長 (2) (必須)• トランスミッション延長保証 (ETC) (必須)• プログノスティックス (必須)、2009年モデル
TES 389®フルード <ul style="list-style-type: none">• スケジュール1 TES 389®*• MIL Spec.フルード (軍用車両でのみ使用) (1)• www.allisontransmission.comでAllison認定TES 389®フルードのリストを参照してください。	<ul style="list-style-type: none">• 一般用途または過酷な用途• 標準的な交換間隔 (2)• プログノスティックス 2010年モデル (3)

(1) MIL Spec.フルードの使用は、軍事用途の3000、4000、AT、MTおよび HTシリーズ製品に限り認められるもので、1000および2000シリーズトランスミッション製品での使用は固く禁じられています。
(2) フルードおよびフィルタの交換間隔は、トランスミッションのモデル、用途 (走行パターン)、およびフルードタイプに基づきます (添付の表を参照)。注記 : フルード交換間隔は、Allison認定フルードを100%充填している場合に基づいたものです。フルード交換間隔は、フルード解析とフリーデータに基づいて調整可能です。詳細については、サービスインフォメーションレター (SIL) 17-TR-96 を参照してください。
(3) プログノスティックスはAllison認定TES 668™、TES 295®およびTES 389®フルードとの組み合わせでのみ使用できます。

運用地域の環境、運用もしくは走行パターンの過酷さにより、公表されたAllison Transmissionの推奨フルード交換間隔よりも多少頻繁なフルード交換間隔が必要とされるかもしれません。Allison Transmissionは、顧客がフルード分析をフルード交換間隔の決定をする際の主となる方法として用いることを推奨します。フルードの分析プログラムがない場合は、表に記載されているフルードの交換間隔に従ってください。

本書に記載されていないモデルについては、Allisonテクニカルアシスタンスセンター 1-800-252-5283 までお問い合わせください。

オイル分析の追加情報およびトランスミッションフルードに関する一般的な知識については、最新版のAllison書籍番号GN2055ENの「テクニシャン向けガイド、オートマチックトランスミッションフルード」およびSIL 17-TR-96を参照してください。

非認定フルード

DEXRON®-IIIおよびDEXRON®-VIフルードは現在は商用ハイウエイトランスミッション製品用としては認定されておらず、すべてのAllison認定TES 389®フルードリストから削除されています。TES 228® (C4タイプ) フルードは現在は商用ハイウエイトランスミッション製品用としては認定されておらず、Allison認定TES 389®フルードリストから削除されています。

トランスミッション延長保証 (ETC) 用Allisonフルードおよびフィルタ

トランスミッション延長保証の基準を満たすには指定フルードおよび純正Allisonフィルタを使用しなければなりません。この保証は認定されていないフルードおよび純正以外のフィルタが使用されると無効となります。

トランスミッションフルード混合ガイドライン

TES 668™またはTES 295®フルードとAllison認定TES 389®フルードの混合フルードを使用しているトランスミッションは、Allison認定TES 389®用の推奨フルード / フィルタ交換間隔に従わなければなりません。2回目のオイル交換時に、顧客がTES 668™またはTES 295®を再充填するならば、100% TES 668™またはTES 295®認定フルード用のフルードおよびフィルタ交換の推奨事項に従う必要があります。

フルード交換機 :

フルード交換機は、必ずしも古いフルードを100%排出できるとは限らないため、推奨または承認されていません。

3000および4000シリーズおよびH 40/50 EP™フィルタ :

新しい純正Allison 高容量フィルタは、次のシリアル番号から導入されています。

6510670912 (3000) 6610205144 (4000) 7110001551 (H 40/50 EP™) 6520067342 (3000) 6620002521 (4000)

高容量フィルタ :

純正Allison3000および4000シリーズおよびH 40/50 EP™高容量フィルタは2006年7月より導入されています。高容量フィルタはAllison認定TES 668™またはTES 295®フルードとの使用によってフィルタ交換間隔を延長することができます。高容量フィルタは、フィルタのエンドキャップのP/N 29558294またはP/N 29558295の刻印で識別できます。以前のAllison 3000および4000シリーズおよびH 40/50 EP™フィルタは、フィルタのエンドキャップのP/N 29538231またはP/N 29538232の刻印で識別できます。

表 1. フィルタキット

シリーズ	高容量フィルタキット
3000および4000	29558328 (2 in.)
	29558329 (4 in.)
H 40/50 EP™	29545785



注記: 3000および4000シリーズトランスミッションのAllison認定TES 668™またはTES 295®フルードおよびフィルタ交換の延長は純正Allison高容量フィルタでのみ認められます。フィルタは、推奨されている間隔が、それより前に交換する必要があります。

初回トランスミッションフィルタ交換スケジュール(Production/ReTran®)

*3000および4000シリーズトランスミッション — メインフィルタ : 5000 mile (8000 km)/200時間

*3000および4000シリーズトランスミッションReTran® — メインフィルタ : 5000 mile (8000 km)/200時間

H 40/50 EP™製品のスピノンコントロールメインフィルタ : 5000 mile (8000 km) /200 時間

AT補助フィルタ : 5000 mile (8000 km) /200時間

MT補助フィルタ : 5000 mile (8000 km) /200時間

*次のシリアル番号以降では不

要 : S/N 6510670912、S/N 6610205144、S/N 6520067342、S/N 6620002521、S/N 9320005689、S/N 9370006284、
S/N 9420006679 および S/N 9470005459

1000、2000、3000および4000シリーズ、時間 - 距離表

表 2 (2000/3000時間ベースのメンテナンス) および表 3 (4000/6000時間ベースのメンテナンス) のリストには、Allison認定TES 668™またはTES 295®フルードにAllisonの推奨する距離ベースの交換間隔を記載しています。例えば、高頻度のシフトで運転される用途 / 車両の場合、通常は推奨距離限度に到達する前に6000/3000時間の交換期限に達します。

例えば、平均7 mph (11 km/h) で運転されるB500Rを搭載した路線バスなどが挙げられます。輸送用途の2 in. コントロールモジュールを搭載したB500RでTES 668™またはTES 295®フルードを使用する場合の推奨フルード / フィルタ交換間隔は、150,000 mile / 240,000 km / 6000時間もしくは48ヶ月の、いずれか早く到達した時点になります。表 3 (時間 - 距離) を使用した場合、7 mph (11 km/h) で運行する車両は6000時間で約42,000 mile (66,000 km) 走行することになります。トランスミッションフルードとフィルタの交換時期を判断するためにオドメータを使用する場合、この車両は、フルードを 42,000 mile (66,000 km) 毎、フィルタを 21,000 mile (33,000 km) 毎に交換することになります。

推定平均速度は、典型的な1日の総走行距離を、その距離を走行するのに費やした時間で割って求めます。例えば、1日8時間、平均96 mile (155 km) を走行する車両では、平均12 mph (19 km/h) になります。

表 2. 2000および3000時間ベースのメンテナンス — 時間 - 距離

2000時間ベースのメンテナンス				3000時間ベースのメンテナンス			
km/h (平均)	km (相当)	mph (平均)	mile (相当)	km/h (平均)	km (相当)	mph (平均)	mile (相当)
5	10000	3	6000	5	15000	3	9000
6	12000	4	8000	6	18000	4	12000
8	16000	5	10000	8	24000	5	15000
10	20000	6	12000	10	30000	6	18000
11	22000	7	14000	11	33000	7	21000
13	26000	8	16000	13	39000	8	24000
14	28000	9	18000	14	42000	9	27000
16	32000	10	20000	16	48000	10	30000
18	36000	11	22000	18	54000	11	33000
19	38000	12	24000	19	57000	12	36000
21	42000	13	26000	21	63000	13	39000
23	46000	14	28000	23	69000	14	42000
24	48000	15	30000	24	72000	15	45000
26	52000	16	32000	26	78000	16	48000
27	54000	17	34000	27	81000	17	51000
29	58000	18	36000	29	87000	18	54000
31	62000	19	38000	31	93000	19	57000
32	64000	20	40000	32	96000	20	60000
34	68000	21	42000	34	102000	21	63000
35	70000	22	44000	35	105000	22	66000
37	74000	23	46000	37	111000	23	69000
39	78000	24	48000	39	117000	24	72000
40	80000	25	50000	40	120000	25	75000

表 3. 4000および6000時間ベースのメンテナンス — 時間 - 距離

4000時間ベースのメンテナンス				6000時間ベースのメンテナンス			
km/h (平均)	km (相当)	mph (平均)	mile (相当)	km/h (平均)	km (相当)	mph (平均)	mile (相当)
5	20000	3	12000	5	30000	3	18000
6	24000	4	16000	6	36000	4	24000
8	32000	5	20000	8	48000	5	30000
10	40000	6	24000	10	60000	6	36000
11	44000	7	28000	11	66000	7	42000
13	52000	8	32000	13	78000	8	48000
14	56000	9	36000	14	84000	9	54000
16	64000	10	40000	16	96000	10	60000
18	72000	11	44000	18	108000	11	66000
19	76000	12	48000	19	114000	12	72000
21	84000	13	52000	21	126000	13	78000
23	92000	14	56000	23	138000	14	84000
24	96000	15	60000	24	144000	15	90000
26	104000	16	64000	26	156000	16	96000
27	108000	17	68000	27	162000	17	102000
29	116000	18	72000	29	174000	18	108000
31	124000	19	76000	31	186000	19	114000
32	128000	20	80000	32	192000	20	120000
34	136000	21	84000	34	204000	21	126000
35	140000	22	88000	35	210000	22	132000
37	148000	23	92000	37	222000	23	138000
39	156000	24	96000	39	234000	24	144000
40	160000	25	100000	40	240000	25	150000

表 4. フィルタ / フルード交換間隔 / フルード容量

1000および2000シリーズ	フィルタ	交換間隔	付録 A を参照
		フィルタタイプと部品番号	付録 A を参照
	フルード	交換間隔	付録 A を参照
		フルード容量	付録 A を参照
3000および4000シリーズ	フィルタ	交換間隔	付録 B を参照
		フィルタおよびガスケットキット	付録 B を参照
	フルード	交換間隔	付録 B を参照
		フルード容量	付録 B を参照
		Allisonクーラー / アクкумуляタのための追加充填	付録 B を参照
TC10	フィルタ	交換間隔	付録 C を参照
		フィルタおよびガスケットキット	付録 C を参照
	フルード	交換間隔	付録 C を参照
		フルード容量	付録 C を参照
H 40/50 EP™製品	フィルタ	交換間隔	付録 D を参照
		フィルタおよびガスケットキット	付録 D を参照
	フルード	交換間隔	付録 D を参照
		フルード容量	付録 D を参照
AT 500シリーズ	フィルタ	交換間隔	付録 E を参照
		フィルタおよびガスケットキット	付録 E を参照
	フルード	交換間隔	付録 E を参照
		フルード容量	付録 E を参照
MT 600シリーズ	フィルタ	交換間隔	付録 F を参照
		フィルタおよびガスケットキット	付録 F を参照
	フルード	交換間隔	付録 F を参照
		フルード容量	付録 F を参照
HT 700シリーズ	フィルタ	交換間隔	付録 G を参照
		フィルタおよびガスケットキット	付録 G を参照
	フルード	交換間隔	付録 G を参照
		フルード容量	付録 G を参照

付録 A. 1000/2000 されるフィルター / フルード交換間隔

表 5. 推奨フィルタ / フルード交換間隔

注記: フィルタの種類 / 部品番号については 表 6、フルード容量については 表 7 を参照してください。

注記: 推奨走行距離、月数、または時間数のいずれか最初に到達した時点またはその前にフルードおよびフィルタを交換してください。

注記: 運用地域の環境、運用もしくは走行パターンの過酷さにより、公表されたAllison Transmissionの推奨フルード交換間隔よりも多少頻繁なフルード交換間隔が必要とされるかもしれません。Allison Transmissionは、顧客がフルード分析をフルード交換間隔の決定をする際の主となる方法として用いることを推奨します。フルード分析プログラムがない場合は、表に示されているフルード交換間隔を使用してください。

1000/2000シリーズ - 推奨フルードおよびフィルタ交換間隔						
		プログノスティックスがオフになっているか、TCMでキャリブレーションされていない		プログノスティックスオン		
		走行パターン	Allison認定TES 668™および / またはTES 295®フルード	Allison認定TES 389®フルード	Allison認定TES 668™および / またはTES 295®フルード	Allison認定TES 389®フルード
フルード		一般*	150,000 mile (240,000 km) 4,000時間 48ヶ月	50,000 mile (80,000 km) 2,000時間 24ヶ月	コントローラーが表示した時または48ヶ月のいずれか早い時期	コントローラーが表示した時または24ヶ月のいずれか早い時期 (2010年モデル)
		過酷**	75,000 mile (120,000 km) 3,000時間 36ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月		
フィルタ	スピンオンコントロールメインフィルタ	一般*	50,000 mile (80,000 km) 2,000時間 24ヶ月	50,000 mile (80,000 km) 2,000時間 24ヶ月	コントローラーが表示した時または48ヶ月のいずれか早い時期	コントローラーが表示した時または24ヶ月のいずれか早い時期 (2010年モデル)
		過酷**	50,000 mile (80,000 km) 2,000時間 24ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月		
	内部フィルタ	すべて	オーバーホール	オーバーホール	オーバーホール	オーバーホール
注記: 2009年モデルにはTES 389®は使用できません。						
注記: TES 668™および / またはTES 295® Allison認定フルード100%以外のものは混合フルードと見なされ、従ってスケジュール1TES 389®交換間隔を使用しなければなりません。また、混合フルードはプログノスティックスと共に使用してはなりません。						
*一般用途: 過酷な用途に分類されないすべての用途						
**過酷な用途: ハイウェイ走行 / 道路外走行、ごみ収集、都市交通、シャトル輸送						

表 6. フィルタの種類 / 部品番号

フィルタ	
フィルタの種類	部品番号
コントロールメイン	29539579
パンサクシヨン (浅型)*	29542833、29537965**
パンサクシヨン (深型)*	29542824
*オーバーホールのみ **SIL 12-1K2K-10「浅型オイルパンフィルタの互換性」を参照してください。	

表 7. フルード容量

注記: コントロールメインフィルタ (スピンオン) の概算フルード損失量 = 0.47リットル (1パイント)

容量 (概算)*		
オイルパンの種類	最初の充填**	再充填**
	リットル (クオート)	リットル (クオート)
標準	14 (14.8)	10 (10.6)
薄型	12 (12.7)	7 (7.4)
*フルード補給容量は車両仕様によって異なります。最終的なフルード容量はディップスティックのレベルで決定してください。(メカニクノートMT3190EN、MT4007EN、セクション1または取扱説明書の「お手入れと整備」を参照してください。) **概算量であり、外部ライン、クーラーおよびホース分を含みません。		

付録 B. 3000/4000 されるフィルター / フルード交換間隔

表 8. 推奨フィルター / フルード交換間隔

注記: フィルターおよびガスケットキットについては表 9、フルード容量については表 10、Allisonクーラー / アクキュレータの追加充填については表 11、ドレンプラグ / フィルターの位置およびコントロールモジュールの寸法については図 1 を参照してください。

注記: 推奨走行距離、月数、または時間数のいずれか最初に到達した時点またはその前にフルードおよびフィルターを交換してください。

注記: 運用地域の環境、運用もしくは走行パターンの過酷さにより、公表されたAllison Transmissionの推奨フルード交換間隔よりも多少頻繁なフルード交換間隔が必要とされるかもしれません。Allison Transmissionは、顧客がフルード分析をフルード交換間隔の決定をする際の主となる方法として用いることを推奨します。フルード分析プログラムがない場合は、表に示されているフルード交換間隔を使用してください。

3000/4000シリーズ - 推奨フルードおよびフィルター交換間隔					
		プログノスティックスがオフになっているか、TCMでキャリブレーションされていない		プログノスティックスオン	
	走行パターン	Allison認定TES 668™および / またはTES 295®フルード	Allison認定TES 389®フルード	Allison認定TES 668™および / またはTES 295®フルード	Allison認定TES 389®フルード
フルード	一般*	300,000 mile (480,000 km) 6,000時間 48ヶ月	25,000 mile (40,000 km) 1,000時間 12ヶ月	コントローラーが表示した時または60ヶ月のいずれか早い時期	コントローラーが表示した時または24ヶ月のいずれか早い時期
	過酷**	150,000 mile (240,000 km) 6,000時間 48ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月		
<p>* 一般用途：過酷な用途に分類されないすべての用途 ** 過酷な用途：ハイウェイ走行 / 道路外走行、ごみ収集車、都市交通、シャトル輸送</p>					

表 8. 推奨フィルタ / フルード交換間隔 (続き)

3000/4000シリーズ - 推奨フルードおよびフィルタ交換間隔						
			プログノスティックスがオフになっているか、TCMでキャリブレーションされていない		プログノスティックスオン	
		走行パターン	Allison認定TES 668™および / またはTES 295®フルード	Allison認定TES 389®フルード	Allison認定TES 668™および / またはTES 295®フルード	Allison認定TES 389®フルード
フィルタ	メインフィルタ	一般*	75,000 mile (120,000 km) 3,000時間 36ヶ月	25,000 mile (40,000 km) 1,000時間 12ヶ月	コントローラーが表示した時または60ヶ月のいずれか早い時期	コントローラーが表示した時または24ヶ月のいずれか早い時期
		過酷**	75,000 mile (120,000 km) 3,000時間 36ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月		
	内部フィルタ	すべて	オーバーホール	オーバーホール	オーバーホール	オーバーホール
	潤滑剤 / 補助フィルタ	一般*	75,000 mile (120,000 km) 3,000時間 36ヶ月	25,000 mile (40,000 km) 1,000時間 12ヶ月	コントローラーが表示した時または60ヶ月のいずれか早い時期	コントローラーが表示した時または24ヶ月のいずれか早い時期
過酷**		75,000 mile (120,000 km) 3,000時間 36ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月			
<p>注記: 2009年モデルにはTES 389®は使用できません。</p> <p>注記: TES 668™ および / またはTES 295® Allison認定フルード100%以外のものは混合フルードと見なされ、従ってスケジュール1TES 389®交換間隔を使用しなければなりません。また、混合フルードはプログノスティックスと共に使用してはなりません。</p> <p>*一般用途: 過酷な用途に分類されないすべての用途 **過酷な用途: ハイウェイ走行 / 道路外走行、ごみ収集、都市交通、シャトル輸送</p>						

表 9. フィルタおよびガスケットキット

注記: フィルタの位置およびコントロールモジュールの寸法については 図 1 を参照してください。

フィルタおよびガスケットキット	
キット名称	フィルタ (高容量)
フィルタキット、2"または7"オイルパン用 4" サービスフィルタ	29558328
フィルタキット、4"オイルパン用6" サービスフィルタ	29558329



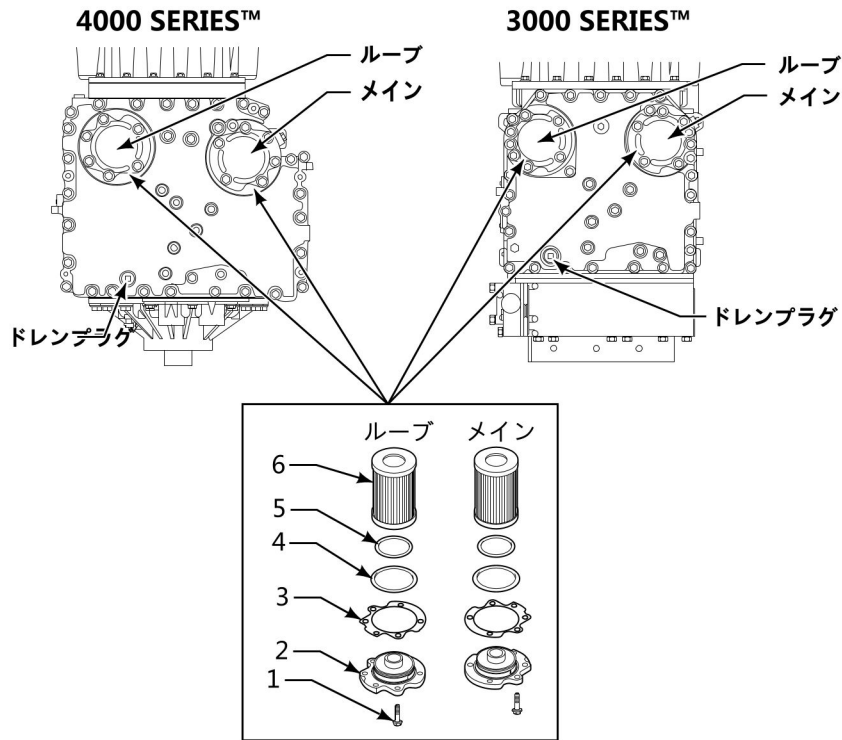
注記: 角断面のフィルタカバーO-リングP/N 29501469は現在は高容量フィルタキットP/N 29558328およびP/N 29558329には含まれていません。古いフィルタカバーP/N 29507434を整備する際は、必要となる角断面フィルタカバーO-リングを別途発注しなければなりません。角断面フィルタカバーO-リングは元来1996年1月22日以前(3000シリーズ製品ファミリーS/N 6510069120または4000シリーズ製品ファミリーS/N 6610009730以前)にトランスミッション製造業者が使用していたものです。古いフィルタカバーはフィルタカバー外側に鋳込まれた部品番号で特定できます。3000および4000シリーズ製品ファミリーのトランスミッションで古いフィルタカバーを装着したものにおいては、フィルタカバー1個あたり1個の角断面フィルタカバーO-リング(4)および1個のO-リング(5)([図 1](#)を参照)が必要です。O-リング(5)は前述の高容量フィルタキットに含まれています。一部の再生トランスミッションにおいては、それが古いフィルタカバーを装着しているならば、角断面O-リングが必要になります。

表 10. フルード容量

フルード容量 (概算)*			
トランスミッションフルードの損失 — フィルタ交換のみ: メインフィルタ = 1.9リットル (2クォート) ループフィルタ = 7.6リットル (8クォート)			
モデル	オイルパン	初回充填**	再充填**
		リットル (クォート)	リットル (クォート)
3000	4 in.	27 (29)	18 (19)
3000	2 in.	25 (26)	16 (17)
4000	4 in.***	45 (48)	37 (39)
4000	2 in.***	38 (40)	30 (31)
*フルード補給容量は車両仕様によって異なります。最終的なフルード容量はデンプスティックのレベルで決定してください。(メカニクノートMT3004EN、セクション1または取扱説明書の「お手入れと整備」を参照してください。) **概算値であり、外部ライン、クーラー、およびホースの分は含まれません。 ***PTO搭載トランスミッションの場合、2.8リットル(3クォート)を追加します。			

表 11. Allisonクーラー / アキュムレータのための追加充填

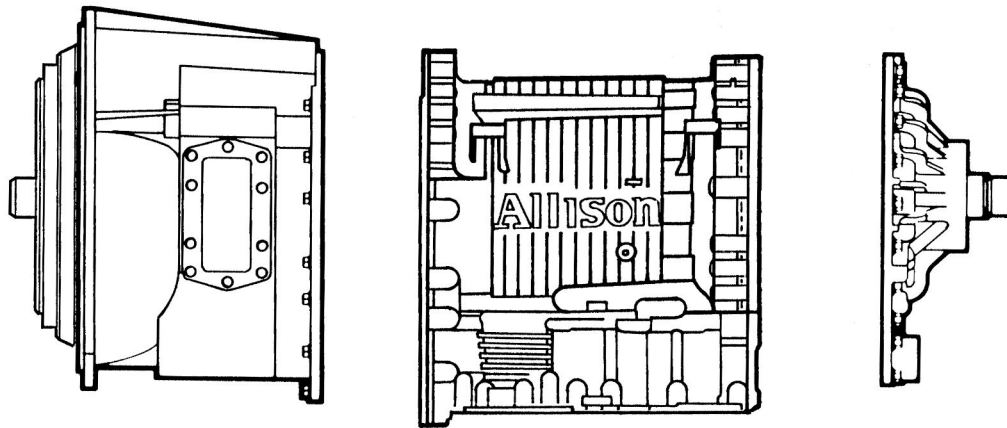
Allisonクーラー / アキュムレータのための追加充填		
製品ファミリー	クーラーの種類	リットル (クォート)
3000/4000	リターダダイレクトマウント以外	1.0 (1.1)
3000/4000	リモート / リターダ / オイルパン	2.5 (2.6)
3000	リターダアキュムレータ	1.2 (1.3)
4000	ダイレクトマウント / リターダ	2.1 (2.2)
4000	リターダアキュムレータ	0.6 (0.6)



注記： フィルタカバー固定ボルトはすべて51-61 N•m (38-45 lb ft)でトルク締めします。

注記： メインおよびループフィルタの指定はコントロールモジュール底部に鑄込まれています。

注記： O-リング#4は現在は高容量フィルタキットには含まれていません。



* 4 in.コントロールモジュールは実測約3.5 in.です。
 2 in.コントロールモジュールは実測約1.75 in.です。



5308987

図 1. ドレンプラグ / フィルタ位置およびコントロールモジュール寸法

付録 C. TC10 されるフィルター / フルード交換間隔

表 12. 推奨フィルター / フルード交換間隔

注記: フィルタおよびガスケットキットの情報については 表 13、フルード量については 表 14、ドレインプラグおよびフィルタ位置については 図 2 を参照してください。

注記: 推奨走行距離、月数、または時間数のいずれか最初に到達した時点またはその前にフルードおよびフィルタを交換してください。

注記: 運用地域の環境、運用もしくは走行パターンの過酷さにより、公表されたAllison Transmissionの推奨フルード交換間隔よりも多少頻繁なフルード交換間隔が必要とされるかもしれません。Allison Transmissionは、顧客がフルード分析をフルード交換間隔の決定をする際の主となる方法として用いることを推奨します。フルード分析プログラムがない場合は、表に示されているフルード交換間隔を使用してください。

TC10®トラクタシリーズ - 推奨フルードおよびフィルタ交換間隔				
			プログノスティックスがオフになっているか、TCMでキャリブレーションされていない	プログノスティックスオン
		走行パターン	Allison 認定TES 295®フルード*	Allison 認定TES 295®フルード
	フルード	一般	500,000 mile (804,700 km) 20,000時間 60ヶ月	コントローラーが表示した時または60ヶ月のいずれか早い時期
フィルタ	内部フィルタ	一般	オーバーホール	オーバーホール
	潤滑剤 / 補助フィルタ	一般	500,000 mile (804,700 km) 20,000時間 60ヶ月	コントローラーが表示した時または60ヶ月のいずれか早い時期

*Allison認定TES 295®フルード100%およびAllisonフィルタ — 必要

表 13. フィルタおよびガスケットキット

注記: フィルタ位置については 図 2 を参照してください。

フィルタおよびガスケットキット	
説明	部品番号
キット - オイルフィルタ	29554653
オイルフィルタ*	29558295
O-リング、カバー*	29554650
シール、ドレインプラグ*	24205123
説明書#350 *	29554750
内部サクションフィルタ**	29551998

*オイルフィルタキットに含まれています
**オーバーホールのみ

表 14. フルード容量

モデル	容量 (概算)*	
	最初の充填量**	再充填**
	リットル (クォート)	リットル (クォート)
TC10	49 (52)	38 (40)

*フルード補給容量は車両仕様によって異なります。最終的なフルード容量はディップスティックのレベルで決定してください。(メカニクノートMT7119EN、セクション2または取扱説明書OM7118ENの「お手入れと整備」を参照してください。)
 **概算量。外部回路分は含みません。

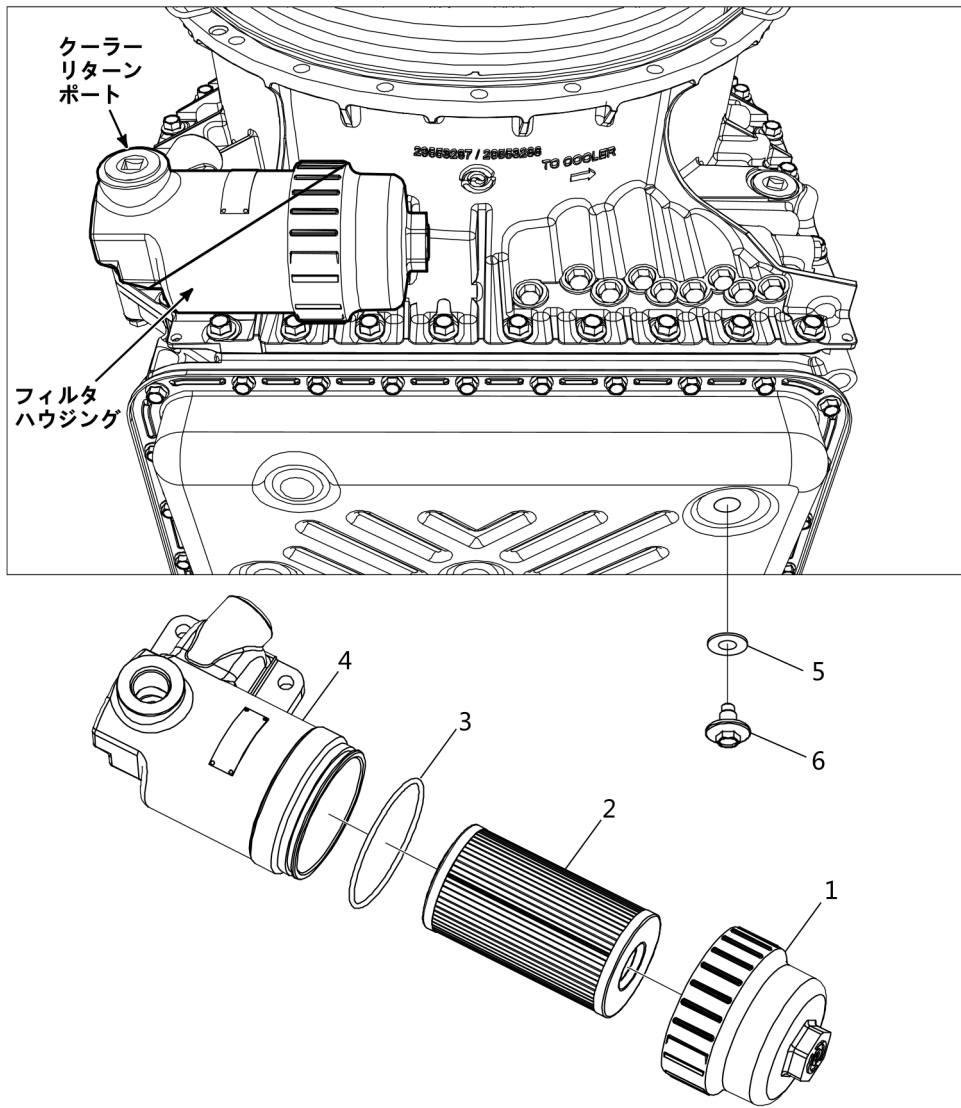


図 2. ドレンプラグおよびフィルタの位置

370344

付録 D. H 40/50 EP されるフィルター / フルード交換間隔

表 15. 推奨フィルター / フルード交換間隔

注記: 2021年7月まではH 40/50 EP™ドライブユニットにはTES 468™フルードが使用されていました。

注記: 推奨走行距離か月数のいずれか早く到達した時点、またはその前にフルード / フィルタを交換してください。

注記: 2021年7月まではH 40/50 EP™ドライブユニットループフィルタの交換間隔の延長は、Allison Transmissionの高容量フィルタを使用する場合のみ可能です。高容量フィルタはS/N 7110001551から導入されています。

注記: 運用地域の環境、運用もしくは走行パターンの過酷さにより、公表されたAllison Transmissionの推奨フルード交換間隔よりも多少頻繁なフルード交換間隔が必要とされるかもしれません。Allison Transmissionは、顧客がフルード分析をフルード交換間隔の決定をする際の主となる方法として用いることを推奨します。フルード分析プログラムがない場合は、表に示されているフルード交換間隔を使用してください。

H 40/50 EPフルードおよびフィルタの推奨交換間隔			
		走行パターン	Allison認定TES 668™フルード*
フルード		一般	100,000 mile (160,000 km) または 48ヶ月
フィルタ	コントロールメインフィルタ	初回	5,000 mile (8,000 km) または 200時間
		2回目以降	50,000 mile (80,000 km) または 24ヶ月
	ループフィルタ	高容量	100,000 mile (160,000 km) または 48ヶ月
	オイルパン / 内部 フィルタ	一般	オーバーホール

*Allison認定TES 668™フルード100%およびAllisonフィルター – 必要

表 16. フィルターおよびガスケットキット

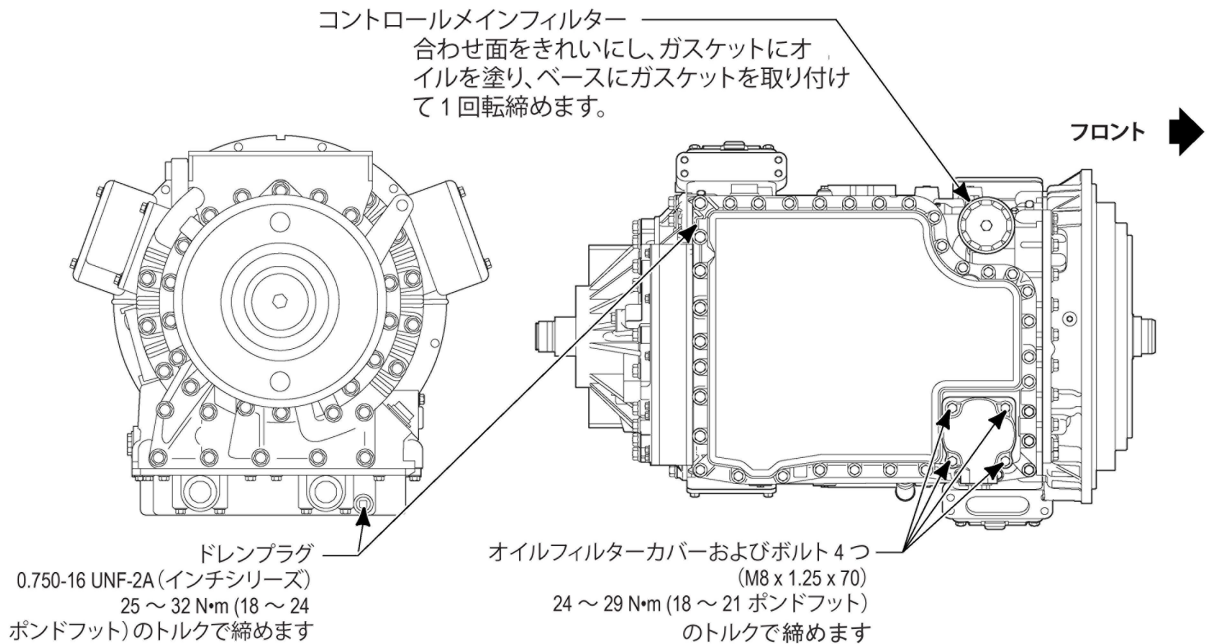
注記: ドレンプラグおよびフィルターの位置については、図 3 を参照してください。

フィルターおよびガスケットキット	
説明	部品番号
ループフィルターおよびガスケットキット	29545785
コントロールメインフィルター	29539579

表 17. フルード容量

注記: ドレンプラグおよびフィルタの位置については 図 3 を参照してください。

容量 (概算) *	
トランスミッションフルードの損失 — フィルタ交換のみ: コントロールメインフィルタ = 0.94リットル (1クォート) ループフィルタ = 2.84リットル (3クォート)	
モデル	再充填**
	リットル (クォート)
2021年7月まではH 40/50 EP™ドライブユニット	15.1 (16)
*フルードの充填量は、車両仕様によって異なります。 **概算値であり、DPIM、クーラ、および外部ラインの分は含みません。	



背面図 底面図
H 40/50 EP™におけるドレンプラグおよびフィルタの位置

図 3. ドレンプラグおよびフィルタの位置

39691

付録 E. AT 500 シリーズ されるフィルター / フルード交換間隔

表 18. 推奨フィルター交換間隔

注記: フルード交換間隔については表 19、フィルターおよびガスケットキットの情報については表 20、フルード容量については表 21 を参照してください。

注記: 推奨走行距離、月数、時間のうち、いずれか早く到達した時点またはそれより前にフィルターを交換してください。

フィルター交換間隔							
100% Allison認定TES 295®フルード*				Allison認定TES 389®フルード*			
内部フィルター		潤滑剤 / 補助フィルター		内部フィルター		潤滑剤 / 補助フィルター	
一般***	過酷****	初回 5000 mile (8000 km) 200時間		一般***	過酷****	初回 5000 mile (8000 km) 200時間	
ポリエステルフィルタ**		一般****†	過酷****†	ポリエステルフィルタ**		一般****†	過酷****†
オーバーホール	オーバーホール	50,000 mile (80,000 km) 2000時間 24ヶ月	25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月	オーバーホール	オーバーホール	25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月
ワイヤーメッシュフィルタ				ワイヤーメッシュフィルタ			
100,000 mile (160,000 km) 4000時間 48ヶ月	50,000 mile (80,000 km) 2000時間 24ヶ月			25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月		
www.allisontransmission.com でAllison認定TES 389®フルードのリストを参照してください。							
<p>* Allison認定TES 295®フルード100%以外のものは混合フルードと見なされ、従ってAllison認定TES 389®フルードの交換間隔を使用しなければなりません。</p> <p>*** 一般用途：1マイルあたり停止1回未満。</p> <p>**** 過酷な用途：1マイルあたり停止1回を越える。</p> <p>** ポリエステル内部フィルタに関する追加情報については、SIL 9-TR-01の最新版をご参照ください。</p> <p>† Allison推奨の高性能フィルタを使用した場合は、フィルタ汚染を示すフィルタ交換ライトが点灯するか、フィルタの使用期間が3年を経過するかの、どちらか早く到達した時までフィルタを交換する必要はありません。走行距離による制限は適用されません。高性能フィルタはAT/MT/HTシリーズでのみ使用できます。</p>							

表 19. 推奨フルード交換間隔

注記: フィルタ交換間隔については表 18、フィルタおよびガスケットキットの情報については表 20、フルード容量については表 21 を参照してください。

注記: 推奨走行距離、月数、時間数のいずれかが早く到達した時点またはその前にフルードを交換してください。

注記: 運用地域の環境、運用もしくは走行パターンの過酷さにより、公表されたAllison Transmissionの推奨フルード交換間隔よりも多少頻繁なフルード交換間隔が必要とされるかもしれません。Allison Transmissionは、顧客がフルード分析をフルード交換間隔の決定をする際の主となる方法として用いることを推奨します。フルード分析プログラムがない場合は、表に示されているフルード交換間隔を使用してください。

フルード交換間隔			
100% Allison認定TES 295®フルード*		Allison認定TES 389®フルード*	
一般**	過酷***	一般**	過酷***
100,000 mile (160,000 km) 4000時間 48ヶ月	50,000 mile (80,000 km) 2000時間 24ヶ月	25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月

www.allisontransmission.comでAllison認定TES 389®フルードのリストを参照してください。

* Allison認定TES 295®フルード100%以外のものは混合フルードと見なされ、従ってAllison認定TES 389®フルードの交換間隔を使用しなければなりません。
** 一般用途：1マイルあたり停止1回未満。
*** 過酷な用途：1マイルあたり停止1回を越える。

表 20. フィルタおよびガスケットキット

注記: 追加情報については、SIL 9-TR-01 の最新版をご参照ください。

フィルタおよびガスケットキット	
パン	オイルフィルタおよびガスケットキットの部品番号
97 mm (3.8 in.)オイルパン	29540976
135 mm (5.3 in.)オイルパン	29538489

表 21. フルード容量

容量 (概算) *	
パン深さ	最初の充填**
	リットル (クォート)
97 mm (3.8 in.)オイルパン	8.5 (9)
135 mm (5.3 in.)オイルパン	15 (16)

*フルード補給容量は車両仕様によって異なります。最終的なフルード容量はディップスティックのレベルで決定してください。(メカニクノートMT1321EN、セクション1または取扱説明書の「お手入れと整備」を参照してください。)
**概算量であり、外部ラインおよびクーラホース分は含みません。

付録 F. MT 600 シリーズされるフィルター / フルード交換間隔

表 22. 推奨フィルター交換間隔

注記: フルード交換間隔については表 23、フィルターおよびガスケットキットの情報については表 24、フルード容量については表 25 を参照してください。

注記: 推奨走行距離、月数、時間のうち、いずれか早く到達した時点またはそれより前にフィルターを交換してください。

注記: 運用地域の環境、運用もしくは走行パターンの過酷さにより、公表されたAllison Transmissionの推奨フルード交換間隔よりも多少頻繁なフルード交換間隔が必要とされるかもしれません。Allison Transmissionは、顧客がフルード分析をフルード交換間隔の決定をする際の主となる方法として用いることを推奨します。フルード分析プログラムがない場合は、表に示されているフルード交換間隔を使用してください。

フィルター交換間隔							
100% Allison認定TES 295®フルード*				Allison認定TES 389®フルード*			
内部フィルター		潤滑剤 / 補助フィルター		内部フィルター		潤滑剤 / 補助フィルター	
一般**	過酷***	初回 5000 mile (8000 km) 200時間		一般**	過酷***	初回 5000 mile (8000 km) 200時間	
オーバーホール	オーバーホール	一般**†	過酷***†	オーバーホール	オーバーホール	一般**†	過酷***†
		50,000 mile (80,000 km) 2000時間 24ヶ月	25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月			25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月
www.allisontransmission.com でAllison認定 TES 389®フルードのリストを参照してください。							
*Allison認定TES 295®フルード100%以外のものは混合フルードと見なされ、従ってAllison認定TES 389®フルードの交換間隔を使用しなければなりません。 ** 一般用途: 1マイルあたり停止1回未満。 *** 過酷な用途: 1マイルあたり停止1回を越える。 † Allison推奨の高性能フィルターを使用した場合は、フィルター汚染を示すフィルター交換ライトが点灯するか、フィルターの使用期間が3年を経過するかの、どちらか早く到達した時までフィルターを交換する必要はありません。走行距離による制限は適用されません。高性能フィルターはAT/MT/HTシリーズでのみ使用できます。							

表 23. 推奨フルード交換間隔

注記: フィルタ交換間隔については表 22、フィルタおよびガスケットキットの情報については表 24、フルード容量については表 25 を参照してください。

注記: 推奨走行距離、月数、時間数のいずれかが早く到達した時点またはその前にフルードを交換してください。

注記: 運用地域の環境、運用もしくは走行パターンの過酷さにより、公表されたAllison Transmissionの推奨フルード交換間隔よりも多少頻繁なフルード交換間隔が必要とされるかもしれません。Allison Transmissionは、顧客がフルード分析をフルード交換間隔の決定をする際の主となる方法として用いることを推奨します。フルード分析プログラムがない場合は、表に示されているフルード交換間隔を使用してください。

フルード交換間隔			
100%Allison 認定TES 295®フルード*		Allison 認定TES 389®フルード*	
一般**	過酷***	一般**	過酷***
100,000 mile (160,000 km) 4000時間 48ヶ月	50,000 mile (80,000 km) 2000時間 24ヶ月	25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月

www.allisontransmission.comでAllison認定 TES 389®フルードのリストを参照してください。

*Allison認定TES 295®フルード100%以外のものは混合フルードと見なされ、従ってAllison認定TES 389®フルードの交換間隔を使用しなければなりません。
** 一般用途: 1マイルあたり停止1回未満。
*** 過酷な用途: 1マイルあたり停止1回を超える。

表 24. フィルターおよびガスケットキット

注記: 詳細については、SIL 4-TR-01 の最新版をご覧ください。

フィルターおよびガスケットキット
オイルフィルターおよびガスケットキットの部品番号
29538489

表 25. フルード容量

容量 (概算)*	
パン 深さ	初回充填**
	リットル (クオート)
110 mm (4.3 インチ) オイルパン	11 (12)
130 mm (5.1 インチ) オイルパン	14 (15)

* フルードの充填量は、車両構成によって異なります。最終的なフルード容量は、ディップスティックのフルードレベルで決定する必要があります (『メカニックチップス』のMT1357EN セクション1または『オペレータマニュアル』の「手入れおよび保守」を参照してください)
** 概算値であり、外部ラインおよびクーラホースの分は含まれていません。

付録 G. HT 700 シリーズされるフィルター / フルード交換間隔

表 26. 推奨フィルタ交換間隔

注記: フルード交換間隔については表 27、フィルタおよびガスケットキットの情報については表 28、フルード容量については表 29 を参照してください。

注記: 推奨走行距離、月数、時間のうち、いずれか早く到達した時点またはそれより前にフィルタを交換してください。

フィルタ交換間隔											
100% Allison認定TES 295®フルード*					Allison認定TES 389®フルード*						
メインフィルタ		内部 フィル タ	潤滑剤 / 補助フィルタ		メインフィルタ		内部 フィル タ	潤滑剤 / 補助フィルタ			
一般**	過酷***	オー バー ホール	初回 5000 mile (8000 km) 200時間		一般**	過酷***	オー バー ホール	初回 5000 mile (8000 km) 200時間			
50,000 mile (80,000 km) 2000時間 24ヶ月	25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月		一般**†	過酷***†	25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月		一般**†	過酷***†	25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月
			50,000 mile (80,000 km) 2000時間 24ヶ月	25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月							
www.allisontransmission.com でAllison認定TES 389®フルードのリストを参照してください。											
<p>* Allison認定TES 295®フルード100%以外のものは混合フルードと見なされ、従ってAllison認定TES 389®フルードの交換間隔を使用しなければなりません。</p> <p>** 一般用途：1マイルあたり停止1回未満。</p> <p>*** 過酷な用途：1マイルあたり停止1回を越える。</p> <p>† Allison推奨の高性能フィルタを使用した場合は、フィルタ汚染を示すフィルタ交換ライトが点灯するか、フィルタの使用期間が3年を経過するかの、どちらか早く到達した時までフィルタを交換する必要はありません。走行距離による制限は適用されません。高性能フィルタはAT/MT/HTシリーズでのみ使用できます。</p>											

表 27. 推奨フルード交換間隔

注記: フィルタ交換間隔については表 26、フィルタおよびガスケットキットの情報については表 28、フルード容量については表 29 を参照してください。

注記: 推奨走行距離、月数、時間数のいずれかが早く到達した時点またはその前にフルードを交換してください。

注記: 運用地域の環境、運用もしくは走行パターンの過酷さにより、公表されたAllison Transmissionの推奨フルード交換間隔よりも多少頻繁なフルード交換間隔が必要とされるかもしれません。Allison Transmissionは、顧客がフルード分析をフルード交換間隔の決定をする際の主となる方法として用いることを推奨します。フルード分析プログラムがない場合は、表に示されているフルード交換間隔を使用してください。

フルード交換間隔			
100% Allison認定TES 295®フルード*		Allison認定TES 389®フルード*	
一般**	過酷***	一般**	過酷***
100,000 mile (160,000 km) 4000時間 48ヶ月	50,000 mile (80,000 km) 2000時間 24ヶ月	25,000 mile (40,000 km) 1000時間 12ヶ月	12,000 mile (20,000 km) 500時間 6ヶ月
www.allisontransmission.com でAllison認定TES 389®フルードのリストを参照してください。			
*Allison認定TES 295®フルード100%以外のものは混合フルードと見なされ、従ってAllison認定TES 389®フルードの交換間隔を使用しなければなりません。 **一般用途: 1マイルあたり停止1回未満。 ***過酷な用途: 1マイルあたり停止1回を越える。			

表 28. フィルタおよびガスケットキット

フィルタおよびガスケットキット	
パン	フィルタおよびガスケットキットの部品番号
114 mm (4.5 in.)オイルパン	29530562
114 mm (4.5 in.)オイルパン (アダプター23016883およびパン23016884)	29530563
152 mm (6 in.)オイルパン	6839945
178 mm (7 in.)オイルパン	29530564
216 mm (8.5 in.)ハイドロリックオイルパン	23012407
216 mm (8.5 in.)電子オイルパン	29530565

表 29. フルード容量

容量 (概算) *	
パン 深 さ	再 充 填 **
	リットル (クォート)
114 mm (4.5 in.) オイルパン	32 (34)
152 mm (6 in.) オイルパン	28.5 (30)
178 mm (7 in.) オイルパン	31 (33)
216 mm (8.5 in.) オイルパン	40.5 (42.8)

*フルード補給容量は車両仕様によって異なります。最終的なフルード容量はディップスティックのレベルで決定してください。
(メカニクノートMT1366EN (油圧制御装置) またはMT1958EN (電子制御装置)、セクション1または取扱説明書の「お手入れと整備」を参照してください。)
**概算値であり、外部ラインおよびクーラホースの分は含まれません。